

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 12 月 20 日 (2007.12.20)

【公表番号】特表 2003-514036 (P2003-514036A)

【公表日】平成 15 年 4 月 15 日 (2003.4.15)

【出願番号】特願 2001-535424 (P2001-535424)

【国際特許分類】

C 0 8 F 214/28 (2006.01)

C 0 8 F 2/22 (2006.01)

C 0 8 F 214/22 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 214/28

C 0 8 F 2/22

C 0 8 F 214/22

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 11 月 1 日 (2007.11.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 約 1 重量% ~ 約 66 重量% のヘキサフルオルプロピレン含量を有し、
且つ低い結晶度を有する弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体であって、
該共重合体が、1 ~ 30 重量% のヘキサフルオルプロピレンを有するときに、次の関係式
:

$\text{融解温度 (} ^\circ\text{C)} = 162 - 1.6 - 3.192 (\text{HFP 重量\%})$

によって規定される DSC 融点を有し、

該重合体が、1 ~ 30 重量% のヘキサフルオルプロピレンを有するときに、次の関係式
:

$H = 56.49 - 1.854 (\text{HFP 重量\%})$

によって規定される融解時吸熱量を有し、

該重合体が、28.5 重量% よりも大きく 36 重量% までのヘキサフルオルプロピレン
を有するときに、次の関係式:

$H = 54.81 - 1.53 (\text{HFP 重量\%})$

によって規定される融解時吸熱量を有し、しかも

該共重合体が、36 重量% ~ 66 重量% のヘキサフルオルプロピレンを有するときに、
約ゼロの融解 H を有する、弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体。

【請求項 2】 15 重量% ~ 約 66 重量% のヘキサフルオルプロピレン含量を有する
請求項 1 記載の弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体。

【請求項 3】 約 36 重量% 以上のヘキサフルオルプロピレン含量及びゼロ低結晶度
を有する請求項 1 記載の弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体。

【請求項 4】 (a) 反応器に、第一の正確な比率にある弗化ビニリデン及びヘキサ
フルオルプロピレンと、水と、重合を開始させる開始剤と、重合間に開始剤及び反応塊の
両方を乳化することができる水溶性界面活性剤とを仕込み、

(b) 第二の有効な比率にある弗化ビニリデン及びヘキサフルオルプロピレンを反応器
で所望の固形分が得られるまで供給し、そして

(c) 所望の弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体を得る、

ことを含む方法によって製造した請求項 1 記載の弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体。